

令和7年3月吉日

各位

公益社団法人日本文化財保護協会
会 長 坂 詰 秀 一
技術研修委員長 河 合 英 夫

第13回「優秀調査報告書表彰」 調査報告書募集について

当協会では、埋蔵文化財調査に携わる民間調査組織の「発掘調査報告書」の充実を目的に、優秀調査報告書を顕彰する表彰制度を設けています。

令和7年度、「第13回 優秀調査報告書表彰制度」に基づき、調査報告書を募集いたします。奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 応募の対象となる調査報告書

- ①令和6年1月から令和6年12月までの間に民間調査組織が主体となって作成した報告書（概要報告書や試掘調査報告書は除く）であること。
- ②考古学に関連した分野を対象としたものであること。
- ③支援業務であっても、調査委託者の承諾が得られれば応募可能とする。
- ④応募は1組織1冊とする。

2. 応募の方法（送付物①~③を送付ください）

- ①調査報告書1冊 ②民間調査組織の応募理由書（形式自由。500字以内）、
- ③担当者(連絡先窓口の方)の連絡先(メールアドレス・電話番号)

※ご担当者の方へは、表彰時に関するご連絡を事務局よりいたします。

令和7年4月4日（金）必着で協会事務局までお送り下さい。

3. 選考基準

優秀調査報告書の選考は次の評価基準に基づき、当協会から独立した外部有識者による選考委員会にて行います。

採点は評価①~③を各100点満点とし、250点以上を優秀調査報告書、270点以上を最優秀調査報告書として表彰し、それぞれ複数冊可とします。

なお、評価④の自然科学分析は15点を限度として加点するものとします。

評価①：本文記述（章立て、活字、割り付け、適切な記述、まとめ）

評価②：実測図（図法、線描、割り付け、適切な縮尺、キャプション）

評価③：写真図版（鮮明度、割り付け、適切な縮尺、キャプション）

評価④：自然科学分析は報告書の内容によって評価する。

4. 表彰

最優秀調査報告書及び優秀調査報告書には賞状と金一封を添え、令和7年5月13日（火）開催予定の定時社員総会において表彰いたします。

以上